

第 80 回国民スポーツ大会柔道競技成年種別新潟県予選会実施要項

- 1 主 催 新潟県柔道連盟
- 2 主 管 新潟県柔道連盟事務局・新潟県柔道連盟強化委員会
- 3 日 時 令和 8 年 7 月 20 日(月・祝) 開場 午前 8 時 受付 午前 8 時 30 分 開会 午前 9 時 30 分
- 4 会 場 亀田総合体育館武道場(新潟市江南区茅野山 3 丁目 1-13) 電話 025-381-1222
- 5 参加資格 (1) 全日本柔道連盟に登録していること。
(2) 平成 20 年 4 月 1 日以前に生まれた者であること。
(3) 下記ア、イ及びウの参加資格のいずれかひとつに該当すること。
ア 選手は居住地を示す現住所が新潟県であること。
イ 勤務地が新潟県内であること。
ウ ふるさと選手制度の適用を受ける者であること。
- 6 本予選会 (1) 成年男子種別
競技種別 ア 60 kg 以下級(先鋒)
イ 73kg 以下級(次鋒)
ウ 90kg 以下級(中堅)
エ 無差別級(副将又は大将)
(2) 女子種別
ア 57kg 以下級(次鋒)
イ 無差別級(大将)
- 7 試合方法 (1) 6 (1) (2) による個人試合とする。
(2) 試合はトーナメント戦又はリーグ戦で行う。
- 8 審判規程 (1) 国際柔道連盟試合審判規定による。
(2) 試合時間は、男女とも 4 分間とし、時間内にスコアによる差が無い場合は、ゴールデンスコア方式による延長戦を行い、勝敗を決する。
(3) 参加選手は、柔道衣(背中)に所属名と苗字(姓)を明示したゼッケンを縫い付けること。
(4) 2022 年 1 月から国際柔道連盟が改正した柔道衣コントロールで実施する。※別紙参照
全柔連柔道衣規格に合格した柔道衣(上衣、下穿、帯)を着用すること。柔道衣の大きさ又は規格が規定に合わない場合は出場を認めない。
- 9 表 彰 各種別、各階級の第 1 位から第 3 位まで表彰する。
- 10 計 量 選手は、前日計量(7 月 19 日(日))と当日計量(7 月 20 日(月・祝))を選ぶことができる。
前日計量に合格した選手は、当日計量を行わない。
計量は、時間内において何回も行うことができる。
無差別級出場選手は、計量を行わない。
前日計量を行わなかった選手及び体重を超過していた選手は、試合当日に計量を行う。
(1) 前日計量 日程 令和 8 年 7 月 19 日(日) 午後 3 時 00 分～午後 3 時 30 分までの間
場所 亀田総合体育館武道場(新潟市江南区茅野山 3 丁目 1-13)
※当日は午後 1 時から計量会場において練習することができる。
(2) 当日計量 令和 8 年 7 月 20 日(月・祝) 午前 8 時 30 分～午前 9 時
大会会場(亀田総合体育館武道場)において行う。
- 11 参加申込 (1) **申込締切 令和 8 年 7 月 8 日(水) 正午までに**以下のア～ウの手続き完了すること。
ア 参加申込書(Excel)のメール送信または、Google フォームによる申し込み
イ ふるさと選手制度利用者の「ふるさと登録届」メール送信
ウ 参加費の納入

(2) 申し込み方法

- メール送信先 t-imai@nii-alsok.co.jp (大会事務局あて)
- Google フォームからの申込み

【申込みURL】 ↓

【申込みQRコード】 →

<https://forms.gle/Rw1KuDBjiucoAQFXA>



- 「参加申込書」や「ふるさと登録届」をメール送信する際は、原本の写し(画像やPDF)で構いません。

また、大会事務局が申込みを受理した際は、申込み責任者宛に結果連絡いたします。申込み手続きを済ませながら、大会事務局から連絡が無い場合は、申込先にお問い合わせください。

(3) 参加費用

ア 学生選手 選手1名につき 1,500円

イ その他の選手 選手1名につき 2,500円

(4) 振込先：第四北越銀行 坂井支店 普通 1256469

新潟県柔道連盟強化部会計基金 会長 貝沼 尚 (カイヌマ タカシ)

(5) 欠場について

欠場する場合は速やかに大会事務局(t-imai@nii-alsok.co.jp)宛に連絡すること。
その際、参加申込料の返金は行わない。

12 組み合わせ 新潟県柔道連盟強化委員会が行う。

13 上位大会 (1) 成年男子種別

ア 令和8年北信越柔道選手権大会で入賞し、全日本柔道選手権大会出場した以下の選手を、青森県で開催される第80回国民スポーツ大会柔道競技(以降、本国スポという。)の新潟県代表選手とする。

○ 星野 太駆(新潟県警察)副将又は大将選手

イ 各階級の優勝者を本国スポの新潟県代表選手とする。

ウ 各階級準優勝者を補欠選手とする。

(2) 女子種別

各階級の優勝者を長野県で開催される第47回北信越国民スポーツ大会柔道競技の新潟県代表選手とする。

各階級準優勝者を補欠選手とする。

14 保険等 (1) 主催者が参加者全員に対して傷害保険の加入手続きを行う。

(2) 競技中の疾病及び疾患等の応急処置は主催者側で行い、傷害保険の範囲内で責任を負う。

(3) 傷害保険請求に関しては、当事者、若しくは所属団体の担当者が直接保険会社に請求を行うこと。

15 脳振盪対応 選手及び指導者は以下の事項を遵守すること。

(1) 大会前1ヶ月以内に脳振盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。

(2) 大会中、脳振盪を受傷した者は継続して当該大会に出場することは認めない。(受傷した時点で必ず専門医を受診すること)

(3) 練習再開に際しては、脳神経外科の診察を受け、許可を得ること。

16 問合せ先 新潟県柔道連盟強化委員会

強化副委員長 今井 敏博 新潟総合警備保障株式会社

TEL025-378-6207(代) メール t-imai@nii-alsok.co.jp

※可能な限りメールでご連絡ください。